

優良福利厚生法人（部門賞）受賞

高砂香料工業株式会社
株式会社QOLサービス

2021年3月、福利厚生法人表彰・認証制度「ハタラクエール2021」の受賞法人が発表された。本連載では、受賞法人に福利厚生への取り組み、力を入れている点、思いを聞く。

連載第6回の今回は、ハタラクエール2021において、優良福利厚生法人の部門賞を受賞した、高砂香料工業株式会社、株式会社QOLサービスの2社を紹介する。

優良福利厚生法人（運用充実部門）

高砂香料工業株式会社

非正規社員を含め公平な福利厚生を目指す

高砂香料工業株式会社は優良福利厚生法人として、「運用充実部門」で表彰されている。

同社は1920年創業、昨年創業100周年を迎えた香料業界のリーディングカンパニーである。食品や飲料向けのフレーバー、香水や化粧品、家庭用品向けのフレグランス、医薬品中間体や化成品などのファインケミカルを製造し、商品を国内外に展開する。同社人事総務部副部長の笠井潤一郎さん、満武萌子さん、労働組合副委員長の小森大輔さんにお話を伺った。

受賞のポイント

福利厚生表彰・認証制度の審査は、図表1で示す6つの評価軸でスコア化・評価される。同社は非正規従業員にもほぼすべての制度が適用されていることや制度の利用状況が高いことなどから、④運用充実部門が高く評価された。

経営者としては、創業以来、従業員を大切にし労使一体感のある経営をし、従業員が幸せであればこそいざというときに会社のために力を発揮してくれると考えている。福利厚生制度もそのひとつと位置付けており、一体感を醸成するには業務

高砂香料工業株式会社 概要（2021年4月現在）

業種	製造業（化学）
事業概要	フレーバー、フレグランス、アロマイングリディエント、ファインケミカルの製造・販売（輸出入を含む）
従業員属性別数	正規従業員1,119人 非正規従業員154人
非正規社員の割合	13.7%
男女比	約7:3
平均勤続年数（正規従業員）	16.9年
平均年齢（正規従業員）	40.9歳
多い職種	研究職、営業職

図表1 ハタラクエールの審査6分野

評価軸	評価内容
①経営課題への対応	自法人の人事・労務上の課題をどれだけ把握しており、その課題に対して福利厚生の活用でどれだけ対応しているか
②現状把握	福利厚生の目的をどう位置付け、その目的に対して福利厚生がどれだけ効果を発揮しているかを把握しているか、把握の方法論はどうしているか
③制度充実	福利厚生制度をどれだけ整備しているか、さらに現状を踏まえて今後充実の方向性はあるか
④運用充実	実施している福利厚生制度が十分利用されているか、正社員だけでなく非正規社員を含む多様な従業員にも福利厚生が適用され、利用されているか
⑤福利厚生への熱意	経営者および福利厚生担当者の、福利厚生取り組みへの理念・ポリシー・思いは十分か
⑥その他	自発的離職の程度等

を超えた社員同士の交流が大切で、そのような場を提供できる福利厚生制度をつくる必要があるという。

「当社は家庭的な社風があり、働きやすい環境づくりにも福利厚生が重要だと感じています」（笠井さん）。

また、最近の学生は会社選びに「働きやすい環境」を重視するため、採用やリテンションの面からも時代に合った福利厚生制度が必要だという。

図表2 主な福利厚生制度（高砂香料工業株式会社）

福利厚生の領域	実施している施策
住宅	社宅（転勤者、転勤者以外）、住宅手当・家賃補助、住宅紹介、持ち家資金の形成支援、持ち家資金の直接貸付・提携ローン
医療・健康	予防接種、法定健診以外の検診、生活習慣改善支援、健康情報、スポーツ施設・フィットネス施設、感染症予防対策
保険・保障	総合福祉団体定期保険・死亡保障、団体傷害・医療保険、GLTD、遺族・遺児育英年金、医療費負担の軽減制度、労災上乗せ給付制度
両立支援	保育関連施設・サービスの費用補助、出産・育児に関する相談窓口など、介護費用補助、介護相談、高齢両親の見守り支援、病気治療の支援
生活支援	福利厚生パッケージ、購買、社員食堂・昼食補助、家事代行費用の補助、各種相談窓口、慶弔関連給付、レジャー・旅行、宿泊・保養施設
資産形成	資産形成支援制度、従業員持ち株会、ライフプランセミナー
自己啓発	外部セミナー・研修会、資格取得支援
社内コミュニケーション	クラブ活動、社内イベント・懇親会、社員旅行
その他	有給休暇（時間休暇）・特別休暇の付与（自己啓発、慶弔・私傷病療養、リフレッシュ・永年勤続）

注 福利厚生パッケージを採用している法人については、パッケージ中で提供されているサービスを他の福利厚生制度として掲載している場合がある、図表3も同様

担当者は、福利厚生制度は社員のモチベーションアップやワークライフバランスの実現のために重要だと考えている。また、新型コロナウイルス感染症の流行や働き方の多様化に伴い、福利厚生ニーズは日々変化していると感じている。

「今回のハタラクエルへの応募を通じて現状把握を強化する必要があると感じました。社員に『高砂で働いていて楽しい！ずっと働きたい！』と思ってもらえるよう、現場で働く社員の声を聞き、常に時代やニーズの変化をキャッチし、それに合った福利厚生制度をつくれるよう努力していきたいと思います」と満武さんは話す。

非正規従業員も利用しやすい福利厚生

同社は、図表2で示す幅広い福利厚生制度を提供している。大きな特徴は、非正規従業員もほぼすべての制度を利用でき、従業員の利用状況も高い。

リラクゼーションスペース



「役員からパート従業員まで分け隔てなく接する雰囲気があります。これまで特に意識せずに非正規社員も制度が使えるようにしてきました」と笠井さんは話す。

歴史の長い同社であるが、労組との話し合いの中で、協働して福利厚生制度を積み上げてきた。組合側のアンケートや福利厚生委員会等を通じ、従業員の意見抽出をしている。

「コロナ禍の現在、暫定的に導入されている時差出勤や在宅勤務などを正式に制度化してほしいという声も上がっています」（小森さん）。

特徴的な福利厚生

社員食堂 従業員の3割を占める研究員が勤める平塚研究所と平塚工場等に社員食堂がある。食堂業者とメニュー構成について打ち合わせのうえ、栄養バランスの取れた昼食が、定食は280円、カレーライス150円と格安の価格で提供されている。食堂がない事業所の勤務者には福利手当として昼食費が補助されている。

スポーツイベントの実施 野球、テニス、バスケットボール、フットサル、スキーキャンプなど1年を通して数多くのスポーツイベントが企画されている。各イベントは任意参加だが多くの社員が参加し、社内交流の機会となっている。コロナ禍のため、オンラインのレクリエーションも検討中だという。

リラクゼーションスペースの設置 働きやすい環境を目指し、平塚研究所にリラクゼーションスペースを設けた。ハンモックやコーヒーメーカーも備えられ、ゆったりと過ごすことができる。

自己啓発支援 通信教育などの自己啓発支援を行っており、今年度は全額補助メニューも増えた。

今後の課題、取り組みについて

今後の課題は、リモートワーク、住宅関係制度の見直し・拡充、育児・介護相談、レジャー・宿泊などの生活支援、セミナーを始めとする自己啓発支援の拡充をあげる。社宅は老朽化で借上げ社宅や家賃補助への切り替えを検討している。

「コロナ禍で、各自の置かれている状況が違いに気を付ける必要があると思っています。どこで

も誰でも公平に受けられる福利厚生を目指していきたいです」(笠井さん)。

「今回、賞をいただけて大変嬉しかったです。まだまだ取り組みが必要だと気付いたことも多かったので受賞を励みにがんばっていきたいです」(満武さん)。

取材中も終始和やかな雰囲気で、だれにでも働きやすい職場環境の提供や社内コミュニケーションを重視してきた同社の社風が感じられた。

優良福利厚生法人（福利厚生への熱意部門）

株式会社QOLサービス

職員が感動体験できる福利厚生

株式会社QOLサービスは、優良福利厚生法人として「福利厚生への熱意」部門で表彰されている。同社は、1998年創業、広島県福山市に拠点を置き、介護に関する出版、施設運営、教育事業を行う。同社の中藤まゆみさんと小川祐貴子さんにお話を伺った。

受賞のポイント

福利厚生表彰・認証制度の審査は、前掲図表1で示す6つの評価軸でスコア化・評価されるが、同社は特に⑤福利厚生への熱意が高く評価された。

企業理念は「感動を生むサービスの提供」であり、顧客の期待値を上回るサービスを提供し続けることをミッションとする。顧客の感動は、職員が職場に感動できることも重要であると考え、職員の感動や成長への投資を惜しまない。

職員が職場に感動し働きがいを持ってサービスを顧客に提供する際に重要となるのが、職員1人ひとりの「人生の質：QOL」が高いことにある。人生の質は「仕事面」だけでなく、充実した「生活面」も必要となるため、「遊び」も重要な要素だ。「就業環境」だけでなく「遊び・私生活」についても充実した福利厚生を整備し、生活の中で多くの感動を体験できるよう努めている。

「職員を大事にする当社では、職員が健康で幸せに過ごせるよう設立1年目から福利厚生に力を入れてきました。経営者からお誕生日祝いを直接本人に渡す取り組みは、設立当初15人だった職員

株式会社QOLサービス 概要（2021年4月現在）

業種	その他非製造
事業概要	出版事業（各種書籍メディアの企画、編集、取材、発行）、介護事業（デイサービスやグループホーム、居宅介護支援等の施設運営）、教育事業（学術大会や養成講座、セミナー等の企画運営）等
従業員属性別数	正規従業員173人 非正規従業員155人
非正規社員の割合	47.3%
男女比	1:9
平均勤続年数（正規従業員）	6.7年
平均年齢（正規従業員）	39.1歳
多い職種	介護職員

が300人になった今も続けています」(中藤さん)。

「感動」体験ができる福利厚生

「働きやすい×遊び」をテーマに様々な福利厚生が整備されている。シルク・ドゥ・ソレイユや広島カーブ観戦チケットの抽選、バスツアーの企画など、就業環境だけではなく多くの「遊び」を提供している。職員が外部サービスで得られた感動体験を顧客にフィードバックする。職員1人ひとりが「笑顔」で会社に来て、最高品質のサービスを顧客に提供できるよう、「感動」できる福利厚生の仕組みを考えている。

特徴的な福利厚生

休みが取りやすい職場づくり 良質な福利厚生を整備しても、人手不足で「休み」が取り辛い職場では満足が得られない。同社では一般の介護事業所よりも多数の職員を配置することで、子どもの急な発熱などで休む必要性が生じても遠慮なく休める環境を整備している。

また、近隣施設との相互協力、幅広い年齢層の職員間で互いに協力することで、休みを取りやすい職場を実現している。

図表3 主な福利厚生制度（株式会社QOLサービス）

福利厚生の領域	実施している施策
住宅	社宅・寮（転勤者以外）
医療・健康	予防接種，生活習慣改善支援，健康情報，社内エクササイズ教室，スポーツ施設・フィットネス施設，感染症予防対策，法定超健診の実施等。
保険保障	団体傷害・医療保険，医療費負担の軽減制度
両立支援	事業所内保育所，介護費用補助，介護相談，病気治療の支援
生活支援	福利厚生パッケージ，購買，社員食堂・食事補助，慶弔関連給付，レジャー・旅行，宿泊・保養施設，ピアボーナス制度，キャンピングカー
資産形成	資産形成支援制度
自己啓発	外部セミナー・研修会，資格取得支援，奨学金制度
社内コミュニケーション	クラブ活動，社内イベント・懇親会，社員旅行，ハッピーイヤー制度，誕生日プレゼント
その他	在宅勤務者への対応

ハッピーイヤー制度 ハッピーイヤー制度は、勤続年数に応じた「ご褒美」の制度だ。同期全員を対象として、勤続2年目は高級フレンチ料理を食べに行き、4年目には沖縄旅行、7年目には職員が旅行計画を立て、好きな場所に旅行ができる。全額会社負担であり、同期同士の交流機会が提供されている。

「私は総務の仕事で事務所にいますが、ハッピー4（4年目）に同期で旅行し、普段関わらない介護の現場の方と話す機会になりましたし、同期の横のつながりもできました」（小川さん）。

長期リフレッシュ休暇制度 年中無休の事業所にはリフレッシュ休暇制度を整備し、年間14日間の特別休暇を付与している。

「この休暇制度は職場に定着しており、皆が大事に思っている制度です。長い休暇を取ることもお互い様として、前年度から休暇取得を計画しています」（中藤さん）。

学びの機会 職員の「学びの機会」についても年間100回以上の研修機会を設けている。看護師やリハビリ専門職を目指す職員を応援するための奨学金制度や、初任者研修・実務者研修の無料受講を可能にするなど、最大限サポートしている。

社有のキャンピングカーは従業員家族に大好評



奨学金制度を活用して学びを続けたいと、入社した社員もいるという。

外部研修は、他の事業所や部署とのコミュニケーションや現場を離れてリフレッシュする機会となっている。

ピアボーナス（職員割引） 同社の入居施設を利用する際に家賃の割引を受けることができる。本人だけでなく家族入居も対象となる。

キャンピングカー 社有のキャンピングカーを1日2,000円でいつでも利用できる。非日常の感動を体験できる機会を提供している。

コロナ禍を受け、職員にステーキ弁当，家族で楽しむ割烹弁当，良いお店のチケット，子どものいる職員に図書カードを贈ること，大抽選会の開催など，コミュニケーションが難しい中でも，わくわくするような福利厚生を提供している。

今後の課題，取り組みについて

同社では今後、①本人の趣味・特技等を生かした生活の質，楽しみを増加させる副業・ダブルビジネスの推進，②所得を増やすシステムの導入，③定年後の生活安定支援策（ファイナンシャルプランのリテラシー向上教育，定年後（65歳から10年間の収入源構築），④食料・エネルギーの確保等の取り組みを進めていくとしている。

職員社宅の新設も予定している。来年4月の新事業開始に合わせ建設中の建物の最上階に、職員の居住スペースを設ける予定だ。

「会社が大きくなるにつれ、家族的な良い面をどう維持していくかが課題です。ちょっとした問題を見逃さず1人ひとりをきちんと見ていくこと、そして人を見られる人材を育成することも重要だと思っています」（中藤さん）。